

《変わりゆくアジア諸国法規制!常にタイムリーな情報を把握しておく必要がある!》

日本・アジア・オセアニアにおける 食品包装・容器の最新法規制動向と企業対応

— 日本、中国、韓国、台湾、インド、インドネシア、タイ、ベトナム、オセアニア —

経済発展が目覚ましいアジア諸国においては、食の安全・安心を目指して食品包装法規制の改正・整備が進展している。中国は欧米並みの法体系を作り上げ、インドもインドネシアもポジティブリストを改正して、貿易立国日本にも大きな影響を与えることが予想される。

日本においては我国独自の業界自主基準方式の見直しや再生プラスチック使用に関し、今春以降相次いで国の新方針が出された。日本、及びアジア諸国とオセアニアの最新法規制動向を探り、企業としての取るべき対応を考察する一助としたい。

日時 2013年2月12日(火) 13:00~16:30
会場 東京・千代田区駿河台 連合会館 5階 502会議室
受講料 31,500円(税込) *資料代含む

講師

日本包装専士会 顧問(前会長) 西 秀樹 氏

日本包装技術協会 包装管理士講座 講師
 ポリオレフィン(衛生協議会) 加工部会 前主任(元樹脂部会:三菱化学)

プログラム

- 初めに —包装を取り巻く環境—
- 日本における食品包装の法規制動向
 - 食品衛生法
 - 業界自主基準
 - 日欧米の比較と日本の課題
- 日本における国際的整合化に向けた検討状況と国の新方針
 - 乳等省令の統合方針
 - 溶出試験条件等の見直し報告書
 - 規制の在り方検討会(PL制度の見直し)
 - 再生プラスチックの使用に関するガイドライン
- 最新法規制を交えたアジア諸国動向

—日本との違いと求められていること—

 - 中国
 - 韓国
 - 台湾
 - インド
 - インドネシア
 - タイ
 - ベトナム
- 最新法規制を交えたオセアニア動向

—日本との違いと求められていること—

 オーストラリア&ニュージーランド
- 化学物質のリスク評価の基本的考え方
- 包装材料に含まれる化学物質と企業におけるリスク管理
- まとめ —企業としての対応—

※講演項目は予告なく変更となる場合がございます

セミナー申込用紙 セミナー名: ST130212(食品包装規制)

DM

会社名 団体名				〒
部署・役職				
ふりがな		住所		
氏名				
TEL		FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。			
無料E-mail案内(書籍・イベントの最新情報)を <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 登録済				
※E-mailアドレスが必須です。				
通信欄				
			支払方法	月 日
			<input type="checkbox"/> 振込	
			<input type="checkbox"/> 当日現金	
			※銀行振込の場合は振込予定日を記載ください	

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。
 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

■お申込み方法

必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。または当社ホームページからお申し込みください。

■受付完了のご連絡

受付完了後、3営業日以内に請求書、受講券、会場案内図を郵送いたします。

■お支払

銀行振込にてお願いいたします。受講料のご入金は、開催日までお願いいたします。やむなく開催日以降にご入金の場合は、当日現金でお支払またはお申込みの際に振込予定日をご記入ください。銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。

■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、商品の発送、事務連絡、ご案内等に使用いたします。